



開拓札幌 | 札幌の家の困りごと相談

FREE GUIDE

GARDEN TREE CHECK SHEET IN SAPPORO

札幌の庭木・雪囲い 損しないチェックシート (時期・相場・処分)



庭木は「切る費用」と「捨てる方法」が、いつもセットです。
しかも札幌では、枝を無料で出せる時期が決まっています。
その1点を知らないだけで、処分費に差がつきます。

＼ この資料で分かる3つ ／

- 1 冬囲いは11月上～中旬に囲い、4月上旬に外す——気象庁の札幌の平年値から出した目安
- 2 剪定・伐採・草刈り・抜根の相場早見表と、見積りで上ぶれしやすい4つの費用
- 3 ★札幌の落とし穴＝枝の無料収集は5月～12月中旬まで。冬に切ると、処分が有料になります

無料

印刷して、庭仕事の段取りにお使いいただけます



開拓札幌

札幌の家の困りごと相談窓口 | 札幌市全域対応

kaitaku-sapporo.com

LINEで無料相談を受付中

INTRODUCTION

庭木は「切る」より 「捨てる」でつまずきます。

庭木の見積りで驚く方の多くは、作業料ではなく**処分費**で驚いています。切った枝や幹を運んで処分する費用は、**総額の3～5割**を占めることもあるからです。だから庭木は、この3つをセットで考えてください。①いつやるか（時期）②いくらか（作業料+処分費の総額）③どこに頼むか（4種類の使い分け）。

1

時期を外さない 囲うのは11月上～中旬

札幌で雪が積もり始めるのは**平年で11月12日ごろ**。冬囲いはその前に終えるのが理にかなっています。外すのは**4月上旬**（根雪の終日は平年4月3日ごろ）。文化の日あたりの連休を目安にすると覚えやすいです。

2

「1本〇円～」は切るだけの値段 処分は別のことが多い

広告の「1本〇円～」は入口の目安です。ここに**処分費・運搬費（総額の3～5割になることも）**、高所や危険木の割増、最低料金（15,000円前後からという業者が少なくありません）が乗ります。**総額で聞くのが鉄則**です。

3

2～3社の相見積りで比べる 金額・内訳・対応の3つで

1社だけでは、高いのか安いのか判断できません。ただし**いちばん安い1社に飛びつかないこと**——極端に安い業者は、処分費が別だったり、切った枝を不法投棄したりすることがあります。

札幌の家の困りごと相談窓口

くらしの味方 開拓札幌 代表 成田 風輝

気象庁の札幌の平年値（1991～2020年）から、動く日を決めておきましょう。1シーズンに降る雪は**合計 約479cm**、年間の最深積雪は**約97cm**（2月に約95cm）。**ひざ上まで積もる前提**で守るのが札幌流です。

札幌の平年値	日付	やること
初雪	10月28日ごろ	初雪の便りを聞いたら、少しずつ始める
積雪（1cm以上）の初日	11月12日ごろ	この前に冬囲いを終える（11月上～中旬）
根雪の初日	12月6日ごろ	ここから春まで雪が消えません
根雪の終日	4月3日ごろ	4月上旬に外す（地面が見えてから）
積雪の終日	4月10日ごろ	4月にもまとまった雪が降ることがあります

やり方は、まずこの2つを覚えれば足ります ①縄巻き＝枝を幹に沿わせて起こし、下から上へらせん状に巻く。いちばん基本。 ②竹の三本立て＝木を囲うように支柱を3本、三角形に立て（地面が凍る前に）、先端を木の上で寄せて縛りテント状に。中くらいの木や、雪が寄せられる場所に。大きな松・イチイは**雪吊り**（中心の芯柱から枝1本ずつへ縄を放射状に張って吊り上げる）、生垣は**ネット・寒冷紗で面ごと覆う**方法があります。

北海道仕様の3か条 □雪が積もる高さより上まで守る（ひざ上80～100cmを前提に） □縄・支柱は太め・多めに □屋根からの落雪の位置を計算に入れる。 ※背の低い木は雪に埋もれても大丈夫なことがあります（雪が布団の役割をして寒さから守る面もあります）。作業は**晴れて風のない日**に。

剪定・伐採は「高さ×本数」、草刈りは「面積（㎡）」で決まります。特定の1社の値段ではなく、複数の料金表を見わたした目安です（2026年時点・税込。最新は各社で要確認）。

木の高さ	剪定（1本）	伐採（1本）
低木（0～2m）	約2,000円～	約2,000円～
中木（2～4m）	約6,000円～	約5,000円～
高木（4～6m）	約16,000円～	約15,000円～
草刈り	1㎡あたり500円前後～ ただし最低料金15,000円前後からの業者が少なくありません	
抜根（根を抜く）	1本 1万～3万円前後 同じ木でも伐採費の3～5倍かかることも	

松の「段づくり（透かし剪定）」は割高 手間がかかるぶん、低木で約6,000円・中木で約16,000円・高木で約32,000円ほどが目安です。札幌の庭にはイチイ（オンコ）・松・コニファーが多く、技術が要る作業です。高さの見当のつけ方＝1階の屋根がおよそ3m、2階の屋根が6～7m。自宅の1階の屋根を超えていれば3m以上、2階の屋根に届いていれば5m以上です。

上ぶれしやすい4つの費用 ☐処分費・運搬費（総額の3～5割になることも） ☐高所作業・危険木の割増（電線や隣家に近い木、傾いた木） ☐抜根（伐採の3～5倍） ☐最低料金（1本だけだと割高に感じます）。自分で切ってよいのは、高さ3mまで・幹の直径20cm以下・障害物なしまで。電線に近い木は、絶対に自分で触らないでください。

★札幌の落とし穴 | 枝の無料収集は5月～12月中旬



札幌市では、庭木の剪定枝・幹・根は「枝・葉・草」として無料で収集してもらえます。ただし収集期間は5月～12月中旬まで（地区により異なります）。一方、伐採に向いた時期は木が休眠する冬から春先（1～4月）。ここがズレているのが、札幌の落とし穴です。

捨て方	費用	条件
「枝・葉・草」で出すいちばん安い方法	無料 5月～12月中旬	長さ50cm以下に切り、1mくらいのひもで縛る。収集日の朝8時30分まで
地区リサイクルセンターへ持ち込む	無料 5月1日～12月10日	出し方は同じ。収集日を待たずに片づけられます（休館日を除く）
燃やせるごみで出す 収集期間外（12～4月）の救済	有料指定袋	土を落として指定ごみ袋へ。収集は週2回
自分で工場へ搬入	10kgあたり210円 ごみ資源化工場（木くず）は140円	径20cm以内。清掃工場は最大の辺を50cm以内に
業者に処分まで頼む	軽トラ1台 1～2万円前後	量・地域・業者で幅があります

時期を選ぶだけで、処分費が変わります 同じ量の枝でも、5月～12月中旬なら「枝・葉・草」で無料。同じものを1月に出そうとすると、有料の指定袋に詰め直す必要があり、袋の枚数分の費用がかかります。処分を自分でやって節約したいなら、**無料収集が使える時期に伐採する**のが、ひとつの手です。※50cmより長いもの、1mくらいのひもで縛れないものは「枝・葉・草」では出せず、有料の大型ごみになります。

補助金は、庭木にはありません 自宅の庭木の伐採費用に対する補助金は、原則としてありません。危険な空き家の解体（最大50万円）や、危険なブロック塀の撤去（最大10万円）など、目的が限られた制度はありますが、通常の庭木は対象外と考えてください。※庭の木の伐採に、届出は原則不要です（森林法の伐採届の対象は地域森林計画の対象民有林など。保安林はさらに別の許可が必要）。

頼み先4種類の使い分けと、見積りの見方

✓ CHECK LIST

頼み先	向いているケース
造園業者	樹形をきれいに整えたい／松の段づくり／高木がある／年間で庭を任せたい
便利屋	庭の困りごとをまとめて頼みたい（草刈り＋低木＋片づけ など）
シルバー人材センター	とにかく安く、低木の剪定・草刈りだけを頼みたい
伐採の専門業者	大きな木を切り倒す／抜根する／電線・隣家に近い危険木（特殊伐採）

見積書で必ず確認する3点 ☐ 処分費が含まれているか（「1本〇円」は切るだけのことが多い） ☐ 高所・危険木の割増や出張費など、追加になりうる項目が書かれているか ☐ 最低料金はいくらか。「万一のとき」への備えも見る——作業中に物を壊した・けがをさせた場合に備えた損害賠償保険（賠償責任保険）に入っているかを、依頼前に確認してください。

気をつけたい4つの手口

①「釣り価格」の広告＝「1本〇〇円～」と極端に安い金額を出し、実際には高くなる ②処分費の後出し＝作業後に「枝の運搬費は別です」と加算される ③不法投棄＝極端に安い業者が、切った枝や幹を山や空き地に捨てる ④即決を迫る＝考える時間をくれない。まっとうな業者は、相見積りも、内訳の説明も、いやがりません。

安く頼むための工夫 ☐ 複数の木をまとめて頼む（1本あたりが割安になることがあります） ☐ ご近所と同じ日にまとめて頼む ☐ 処分だけ自分でやる（総額の3～5割を占める部分なので効果が大きい） ☐ 無料収集が使える時期（5月～12月中旬）に合わせる。相見積りは「同じ条件」で2～3社——本数・高さ・処分の有無をそろえて頼まないと、金額だけ見ても比べられません。



庭の写真1枚から、 お聞かせください。

気になっている木や庭全体を1枚送るだけで大丈夫。「この木の高さだと、
いくらくらい?」「冬囲いは間に合う?」「実家の庭をどうにかしたい」
——どの段階のご相談でも構いません。ご案内するのは、処分費まで含めて
説明してくれる業者を1~2社だけ。無理な営業はいたしません。

● LINEで無料相談する

LINE : lin.ee/YpRFf1p



時期から逆算します

冬囲いは11月上~中旬、処分費を抑えるなら無料収集の時期。段取りごといっしょに組み立てます。



「総額」で確かめる

作業料だけでなく、処分費・割増・最低料金まで含めた総額で妥当かを、中立に確認します。



営業電話ラッシュなし

一括見積もりサイトのように何社もの営業電話が鳴ることはなく、ご案内は条件に合う1~2社だけです。



★ 札幌の中立の相談窓口

特定の業者に肩入れせず、代表・成田が中立の立場でいっしょに考えます。ご相談は無料です。